

臨床整形外科 第18巻 総目次

1983年(第1号～第13号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

第56回日本整形外科学会を開催するにあたって
 ……森 益太… 1(1)

〔視座〕

認定医制度発足に望む…上村 正吉… 3(1)
 足持ち3年と新しい治療法…西 法正… 111(2)
 整形外科医とリハビリター
 ション…中村 裕… 227(3)
 術後感染防止と抗生剤の使用…河路 渡… 483(5)
 脊柱後縦靱帯骨化をめぐる…茂手木三男… 583(6)
 脚線美に思うこと…腰野 富久… 685(8)
 説明と理解…森 健躬… 793(9)
 医学以前のこと…小野 啓郎… 907(10)
 助手について…泉田 重雄…1019(11)
 “宇宙の意志”と医療従事者の
 役割…大塚 哲也…1127(12)
 関節鏡へかける夢…黒木 良克…1227(13)

〔論述〕

悪性軟部腫瘍の術後照射について
 姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也
 井須 和男・桜井 智康・晴山 雅人
 西尾 正道・酒匂 健… 4(1)
 Compartment syndrome の早期診断と
 治療における筋内圧測定の有用性
 飯塚 正・田中 弘美・土居 通泰
 黒沢 尚・菅原 暁・高取 吉雄
 夏山 元伸…13(1)
 Infrapatellar Extensor Apparatus の
 Antero-proximal Advancement
 による膝関節授動術について
 富士川恭輔・伊勢亀富士朗・三倉勇闊
 松林 経世…19(1)
 筋性斜頸手術結果の分析
 長嶋 哲夫・石田 勝正・山室 隆夫…29(1)
 頸部脊柱管狭窄症のX線学的検討
 一椎体扁平化を中心として一
 持田 譲治・平林 洌・里見 和彦…37(1)

膝関節前十字靱帯損傷の臨床的診断法について

史野 根生・倉田 陽一・川崎 崇雄
 広瀬 一史・井上 雅裕・後藤 一平
 小野 啓郎…47(1)

単殿位と先天性筋性斜頸

鈴木 茂夫・山室 隆夫・藤田 仁… 112(2)

大腿骨遠位骨幹端に生ずる骨皮質欠損・

不規則像

一実態ならびに臨床的意義一

杉浦 勲・杉山 晴敏・渡部 健
 小早川雅洋・石川 忠也・浜田 敏彰… 121(2)

良性軟骨芽細胞腫の電子顕微鏡的研究

三井 宜夫・宮内 義純・増原 建二
 丸山 博司・江見 葉子・増田須美代
 小西 陽一… 137(2)

手掌動脈弓の臨床的意義の検討

一先天奇形手と正常手の血管造影所見一

加藤 貞利・石井 清一・荻野 利彦
 森田 稔・篠原 正裕… 145(2)

急性外傷性関節血腫に対する

関節鏡の診断学的意義

菅井 博哉・加藤 公・尾池 徹也
 伊藤 晴夫・白岡 格… 155(2)

高位脛骨骨切り術における interlocking

wedge osteotomy について…緒方 公介… 159(2)

双生児の特発性側彎症に関する検討

小熊 忠教・金田 清志・越前谷達紀… 228(3)

骨・軟部腫瘍における CT

磯辺 靖・川口 智義・和田 成仁
 松本 誠一・真鍋 淳・金田 浩一
 古屋光太郎・網野 勝久… 237(3)

人工膝関節脛骨部品固定法の力学的検討

一セメント充填固定法について一

星野 明穂・奥村 信二・森田 定雄
 相川 孝訓・古屋光太郎・山本 晴康… 247(3)

巨指症

一治療と経過について一

露口 雄一・米延 策雄・河井 秀夫
 川端 秀彦・多田 浩一… 255(3)

全広背筋の bipolar transfer による

肘 flexor-plasty	川岸 利光・樋口 雅章・中村 孝
平山 隆三・小澤 一広・稲尾 茂則	馬場 久敏・高橋 啓介・東野 修治
竹光 義治…………… 484(5)	原田 征行・近江 洋一・杉木 繁隆… 693(8)
痙性股関節障害に対する軟部手術の効果	小児の成長に伴う脚長差とその予想方法
一特に重複障害児について一	見松健太郎・野上 宏・村地 俊二
沖 高司・村地 俊二・野上 宏	下村 勉・渡辺 敏枝…………… 703(8)
篠田 達明・夏目 玲典・山田 正人… 491(5)	膝蓋軟骨軟化症における関節鏡像と
小児の脊髄損傷	レ線像との相関関係について
飯島謹之助・若野 紘一・小林 慶二	森 雄二郎・黒木 良克・山本 龍二
平林 洵・千野 直一…………… 499(5)	日野ひかる・藤下 彰彦・奥茂 宏行… 709(8)
膝関節 anterolateral rotatory instability	遅発性尺骨神経麻痺の検討
(ALRI) に対する動的制動術	岡田 正人・山崎 安朗・東田 紀彦
「腸脛靱帯補強術」について	村本 潔・西島雄一郎・石野 洋
史野 根生・川崎 崇雄・広瀬 一史	山本 雅英・佐々木雅仁・谷 和英
井上 雅裕・後藤 一平・小野 啓郎… 509(5)	玉田 安彦・日原 聡・石塚 弘和… 717(8)
若年者における重度扁平内反股の治療	脛骨粗面前方移動術を併用した
一大腿骨外反骨切り術と骨盤骨切り術	脛骨高位骨切り術の成績
併用の試み一	佐々木鉄人・須々田幸一・八木 知徳
伊藤 邦臣・須永 明・鈴木 倫	門司 順一・引野 講二・長汐 亮… 725(8)
波木 卓夫・児玉 吉伸・宝住 与一	隆起性皮膚線維肉腫
加藤 哲也…………… 515(5)	一7症例の臨床病理学的検索一
先天性下腿彎曲症手術例の長期成績	松本 誠一・川口 智義・和田 成仁
青木 喜満・佐々木鉄人・須々田幸一	磯辺 靖・真鍋 淳・古屋光太郎
八木 知徳・門司 順一・石井 清一	網野 勝久・北川 知行…………… 794(9)
薄井 正道…………… 523(5)	膝関節後十字靱帯新鮮損傷の治療について
楔状足底装具(足底板)の動的評価	水島 斌雄・岩田 清二・佐々木 孝
について(第1報)	高山真一郎・中邨 裕一・根本 哲夫
山崎 裕功・宮永 豊・矢野 英雄	柳本 繁・磯田 功司・大岩 俊久
黒沢 尚・加倉井周一・数藤 康夫… 531(5)	小山 明・伊勢亀富士朗…………… 803(9)
頸椎・脊髄損傷の頸椎脊柱管CT像	特発性軽度側彎症の悪化要因について
木村 功・新宮 彦助・那須 吉郎	一椎体楔状化の意義一
塩谷 彰秀・大浜 満…………… 541(5)	篠遠 彰・井上 駿一・北原 宏
成人三角筋拘縮症の病態と治療	南 昌平・大塚 嘉則…………… 813(9)
佐野 精司・鳥山 貞宜・松崎 浩巳	頸髄の急性損傷と慢性圧迫
近藤 正晴…………… 584(6)	一人脊髄微細血管造影について一
骨好酸性肉芽腫症について	新宮 彦助・木村 功・那須 吉郎
一当科における14例の検討一	塩谷 彰秀・益永 恭光…………… 909(10)
薄井 正道・松野 丈夫・小林 三昌	骨肉腫の肺転移に対する治療法
八木 知徳・佐々木鉄人・石井 清一… 591(6)	一とくに開胸手術の意義について一
生体力学的にみた大腿骨頭	梅田 透・高田 典彦・保高 英二
無腐性壊死の進展について	沢田 勤也・関 保雄・石田 逸郎
上尾 豊二・山室 隆夫・中村 孝志	桑原竹一郎・遠藤富士乗・藤田 正… 917(10)
奥村 秀雄・清水 彰・堤 定美… 686(8)	浸潤性脂肪腫の臨床病理学的検討
前脊髄動脈症候群の治療	青山 茂樹・藤内 守・西川 洋三
一Adamkiewicz artery への	井形 高明…………… 929(10)
catheterization一	膝蓋骨亜脱臼症候群

—CT 像による膝蓋・大腿関節の検討—	
八木 知徳・佐々木鉄人・須々田幸一	
門司 順一……………	1020(11)
上腕骨上顎炎の検討	
西島雄一郎・山崎 安朗・東田 紀彦…	1031(11)
50歳未満の患者に対する人工股関節置換術	
山室 隆夫・奥村 秀雄・浜渕 正延…	1128(12)
日本人晒骨標本を用いた脊椎分離症の	
解剖学的検討	
高橋 和久・井上 駿一・松井 宣夫	
渡部 恒夫・山縣 正庸・高山 篤也	
里村 洋一……………	1137(12)
下肢の過労性骨障害と骨シンチグラフィ	
—早期診断への応用と過労性骨障害	
の診断の拡大—	
入江 一憲・熊野 潔・万納寺毅智	
横江 清司・村瀬 研一・張 景植	
金子 和夫・大久保夫美子・古田敦彦	
中嶋 寛之……………	1143(12)
骨の悪性線維性組織球腫	
—6 症例の報告とその定義及び病理	
組織像と予後の関係の検討—	
荻野 幹夫・蜂須賀彬夫・古谷 誠	
浅井 春雄・小杉 雅英・瀬川 満	
小出 雅彦……………	1151(12)
頸椎、頸髄損傷例における手術所見の検討	
—単純レ線との比較及び手術法の選択—	
佐々木邦雄・角田 信昭・芝 啓一郎	
権藤 英資・香月 正昭……………	1228(13)
変形股骨嚢包の発生および存在に対する	
生体力学的解析	
上尾 豊二・中村 孝志・奥村 秀雄	
山室 隆夫・堤 定美……………	1239(13)
新鮮小児上腕骨外顆骨折の手術適応決定に	
おけるdisplaced fat pad sign の意義	
西島雄一郎・山崎 安朗・東田 紀彦	
片岡 玲典・林 松夫……………	1249(13)

[シンポジウム]

■先天股脱初期整復後の側方化

“いわゆる大腿骨頭側方化” についての

文献的考察

植家 毅・高井 康男・榊原 孝夫	
伊藤 博一・池田 威・船橋 建司…	601(6)

先天股脱における外側偏位の病態

岩崎 勝郎・池田 定倫・鈴木 良平…	607(6)
--------------------	--------

先天股脱初期整復治療後の骨頭の

側方化について

—自然経過および保存的治療例の検討—

松元 信輔・大石 年秀・藤井 敏男	
姫野 信吉……………	615(6)

先天股脱保存療法後に見られる大腿骨頭

側方化の自然経過および治療方針

—臼蓋唇の変化に注目して—

清水 信幸・細谷 徹・坂井 学	
西塔 進・高岡 邦夫・井上 明生	
小野 啓郎・美延 幸保・門脇 徹…	623(6)

初期治療終了後の骨頭側方化の自然経過

—放置最善説の根拠—

坂口 亮・君塚 葵・田中 豊孝	
永田 善郎・岩谷 力・原 勇	
板垣 敏明……………	633(6)

初期整復後の大腿骨頭側方化に対する治療方針

……………野村 隆洋・寺山 和雄…	639(6)
-------------------	--------

乳児先天股脱における OHT 法および

観血的整復術後の骨頭側方化について

大野 恵一・増田 武志・紺野 拓志	
東 輝彦・高橋 賢・長谷川 功	
松野 丈夫……………	647(6)

■悪性軟部腫瘍の病理診断をめぐる

軟部悪性腫瘍の肉眼的特徴と組織像

下田 忠和・山下 広・石川 栄世	
姥山 勇二……………	823(9)

免疫組織化学及び組織化学的アプローチ

……………向井万起男・高桑 俊文…	831(9)
-------------------	--------

軟部肉腫の電子顕微鏡的アプローチ

……………恒吉 正澄…	839(9)
-------------	--------

軟部の肉腫様良性病変の臨床病理

……………橋本 洋…	847(9)
------------	--------

■四肢軟部腫瘍

軟部腫瘍の診断

—特に術前診断上の血管造影,

CT の価値について—

中馬 広一・篠原 典夫・増田 祥男…	1037(11)
--------------------	----------

四肢悪性軟部腫瘍の治療成績

—滑膜肉腫14症例の治療経験—

保高 英二・高田 典彦・梅田 透…	1047(11)
-------------------	----------

軟部悪性腫瘍の治療成績

—特に制癌剤化学療法と手術併用の

意義について—

武内 章二・赤星 義彦・今井 秀治	
葛西 千秋・西本 裕……………	1057(11)

四肢軟部悪性腫瘍の分類と予後

松本 寿夫・杉山 修一・荻原 義郎

鶴田登代志……………1067(11)

四肢軟部悪性腫瘍の予後と治療方針

……………石田 俊武…1075(11)

■電気刺激による骨形成

Pulsing Electromagnetic Fields による

偽関節の治療

伊藤 博元・白井 康正・浜野 昭彦

藤沢 裕志・成田 哲也……………1261(13)

交流電気刺激による電氣的仮骨の特性

湯川 佳宣・津田 欣徳・古屋光太郎

松本 誠一・水田 隆之・伏見 昌樹

青木 秀希・土屋 正光・五十嵐 高…1267(13)

長管骨偽関節の骨髓内埋込み式

電気刺激治療の臨床的検討

三浦 幸雄・近藤 順・楠岡 公明

関口 孝雄……………1281(13)

骨疾患に対する電気刺激法の適応

井上 四郎・大橋 俊郎・梶川 究

茨木 和博・佐々木博幸・多田 道彦…1291(13)

微弱直流による電気刺激の骨折及び

その他の疾患に対する応用

酒匂 崇・清水 恒光・吉永 一春

牧 信哉・吉国 長利・貴島 稔

吉留 鶴久……………1299(13)

〔特別寄稿〕

骨肉腫に対する High-Dose Methotrexate

with C.F. Rescue 療法について

Norman Jaffe (訳: 古屋光太郎・

小野澤初男)……………935(10)

〔特 集〕

■上位頸椎部の諸問題

(第11回脊椎外科研究会より)

上位頸椎部の諸問題……………平林 洌…347(4)

<研修教育講演>

先天性環軸椎脱臼の整形外科的対策

……………津山 直一…348(4)

上位頸椎部異常の神経学……………萬年 徹…359(4)

<特別講演>

The Arterial Supply of the Odontoid Process

……………W.W. Parke (訳: 鈴木信正)…365(4)

<総括>

I. 基礎, X線診断の部……………酒匂 崇…369(4)

II. Halo-brace, 手術術式の部…小野村敏信…371(4)

III. 頭蓋・頸椎移行部奇形の部…小野 啓郎…373(4)

IV. 上位頸椎奇形の部……………金田 清志…374(4)

V. 腫瘍, カリエスの部……………原田 征行…375(4)

VI. 環軸椎回旋位固定の部……………三浦 幸雄…377(4)

VII. 環軸椎亜脱臼の部

……………平林 洌・津山 直一…379(4)

VIII. 骨折などの部…小林 慶二・井形 高明…381(4)

IX. リウマチ(X線変化など)の部

……………片岡 治…383(4)

X. リウマチ(装具, 手術)の部

……………竹光 義治…385(4)

頭蓋頸椎移行部奇形における CT の

診断的価値

宮坂 和男・井須 豊彦・阿部 悟

竹井 秀敏・金田 清志・都留美都雄…387(4)

小児の環軸関節固定術の検討

小林 慶二・平林 洌・藤村 祥一…395(4)

上位頸椎奇形について

—神経症状を中心として—

藤井 英治・平林 洌・若野 紘一

鈴木 信正・里見 和彦・小林 慶二…403(4)

頭蓋頸椎移行部奇形の臨床的検討

島崎 和久・正田 悦朗・原田 俊彦

中林 幹治・池田 正則・藤田 直己

松田 俊雄・木村 浩・広畑 和志…413(4)

Syringomyelia—14例の検討

三井 公彦・井上 駿一・千賀 啓功

板橋 孝・大塚 嘉則・礪辺啓二郎…421(4)

CT 像からみた小児 atlanto-axial rotatory

fixation の病態と機序について

岡田 孝三・米延 策雄・富士 武史

小島伸三郎・小野 啓郎・天野 敬一…429(4)

Atlanto-Axial rotatory fixation について

小林 慶二・渡辺 良・丸山 徹雄

平林 洌・藤村 祥一・吉沢 英造

小林 祥吾……………439(4)

環軸椎亜脱臼に対する手術症例の検討

酒匂 崇・森本 典夫・肥後 勝

森園 良幸・富村吉十郎・赤嶺 卓哉

白坂 智子……………449(4)

環軸椎亜脱臼に対する環軸椎固定術

—経口法と後方法との比較—

原田 征行・東野 修治・近江 洋一

森山 明夫・林 篤・中野 恵介

植山 和正……………457(4)

軸椎歯突起骨折の治療について

中原進之介・井上 周・小西 均
山根 孝志・住居 広士・寺岡 俊人
岡部 隆行・小川 知彦・今井 健… 467(4)

リウマチ性頸椎環軸関節転位

一主として手術の治療の適応について—
河合 伸也・服部 奨・斎木 勝彦
今釜 哲男・小田 裕胤・中村 修二
多原 哲治・住浦 誠治… 475(4)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍11例

日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究会

〔症例1〕 腹壁軟部腫瘍の1例

堤 啓・川端 健二・森 芳茂
三村 六郎・土井 謙司・佐々木義信… 263(3)

〔症例2〕 背部軟部腫瘍

板橋 正幸・廣田 映五・山道 昇
福岡 久俊・別府 保男・西川 耕平… 265(3)

〔症例3〕 右上腕軟部腫瘍

中島 伸夫・五島 岸子・築館 一男
竹内 純・中村 隆昭・柴田 義盛
前田 秀明・鈴木 章八・長嶋 誠
下村 尚一… 268(3)

〔症例4〕 12年間の経過を示した左手関節腫瘍

森本 一男・吉岡 裕樹・岡田 聡
三村 恵子… 271(3)

〔症例5〕 右大腿軟部悪性腫瘍

津田 暢夫・田中 宏和・小西 宏昭
岩崎 勝郎・鈴木 良平… 273(3)

〔症例6〕 胸骨骨腫瘍

真鍋 淳・川口 智義・和田 成仁
磯辺 靖・北川 知行・町並 陸生
古屋光太郎・網野 勝久・池内 宏
前田 義博… 276(3)

〔症例7〕 肋骨腫瘍

高木 正之・高桑 俊之・牛込新一郎
田中 潔・吉山 武寿・荏原 博志
渡辺 昭彦・佐藤 豊・中田幸之介
長田 博昭… 278(3)

〔症例8〕 左鎖骨腫瘍

千木良正機・矢端 信義・宇田川英一
坂田 則行・町並 陸生… 280(3)

〔症例9〕 幼児右環指骨腫瘍

安藤 正・高橋 定雄・高見 博
櫛田 和義・加藤 明・栗山 節郎

渡辺 正紀・黄川 昭雄・橋本 敬祐

福島 弘毅… 283(3)

〔症例10〕 骨腫瘍

前田 昌穂・水野 耕作・広畑 和志
岡田 聡… 286(3)

〔症例11〕 多発性骨腫瘍

須田 昭男・渡辺 好博・高橋 信英
朝比奈一三・高橋知香子・笠島 武… 289(3)

〔手術手技〕

<シリーズ>

上位頸椎後方固定術の手術手技

菅野 卓郎… 52(1)

頸肋および斜角筋症候(thoracic outlet
compression syndromes)に対する

手術手技…米延 策雄・小野 啓郎… 165(2)

頸椎後縦靱帯骨化症、頸部脊椎骨軟骨症

および頸部脊椎管狭窄症に対する

後方侵襲法—Extensive (Wide)

Laminectomy—について

宮崎 和男… 655(6)

後縦靱帯骨化症および脊柱管狭窄症

に対する前方除圧法

—骨化浮上術、脊柱管前方拡大術

について—

山浦伊娑吉… 855(9)

ヘルニア・脊椎症に対する手術手技

—前方進入法について (Smith-
Robinson, Cloward)—

森 健男… 947(10)

後縦靱帯骨化症および頸部脊椎症

に対する前方侵襲法

—亜全摘法について—

平林 洵・里見 和彦・若野 紘一

鈴木 信正… 1085(11)

ヘルニア・脊椎症に対する手術手技

—前外側侵入法について—

宮坂 齊… 1163(12)

<私のくふう>

広背筋移行による肘屈筋形成術

平山 隆三・柴田 稔・梅藤 千秋… 193(2)

Dorsalis pedis flap の治療

緒方 茂寛・藤井 徹・土田 廣

古賀 雄二・迎 伸彦・田中 直樹

伊藤 孝徳… 957(10)

〔臨床経験〕

Factitious Lymphedema の1例

—作為的な右上肢リンパ浮腫—

中原 治彦・露口 雄一・河井 秀夫
多田 浩一……………85(1)

Carbon fibre を用いた陳旧性前十字靭帯

損傷再建術の経験

木村 友厚・新名 正由・下村 裕
鶴 純明……………89(1)

乳児化膿性股関節炎を疑った血友病Aの1例

岩森 洋・安達 長夫・杉田 孝
上田 一博……………93(1)

長管骨に病変をきたした sarcoidosis の1症例

森 修・森沢 佳三・竹野 正幸
水田 博志・北川 敏夫・福山 紘
宮崎 正方……………97(1)

下腿中央部筋間に発育した稀な

ガングリオンの1症例

殿谷 隆一・遠藤 哲・村瀬 正昭
浜崎 美景……………101(1)

遠位大腿二頭筋腿皮下断裂の1例

横畠山美子・神保真理子・櫛田 和義
福沢 玄英……………105(1)

脊椎に発生した Osteoid osteoma の3例

宮崎憲太郎・富田 勝郎・千葉 英史… 211(2)

Periosteal benign osteoblastoma の1例

山口 栄・岩瀬 育男・柳沢 正信
高橋 功・渡辺 真・井上 和郎… 217(2)

腫瘍類似の下腹部腫瘤をきたした

放線菌症の1例

林 泰一・上尾 豊二・山室 隆夫… 221(2)

硬膜内へ脱出した腰椎椎間板

ヘルニアの1例

浜田 茂幸・萩野 洋・川津 伸夫
北野 継式・佐々木 哲・満田 基温
藤原 桂樹……………315(3)

B群溶連菌による新生児化膿性

骨髓炎の1症例

岡田 幸也・藤井 英夫・土居 忠史
樫本 新・中島 道子……………321(3)

血清コレステロール値が正常値を示した

多発性腱黄色腫の異常増殖と考えら
れた1症例

木次 敏明・児玉 芳重・坂田 勝朗
松下 巖・竹田 俊男・滋野 長平

村田喜代史……………327(3)

頸椎前縦靭帯骨化により嚥下障害

をきたした1症例

陶山 哲夫・中村 茂・井口 晶雄
田渕 健一・藤原 将登……………333(3)

踵部皮膚欠損に対する Lateral Plantar

Pedicle Flap の1例

高橋 啓介・山内 茂樹・野村 進
吉村 光生……………339(3)

大腿骨頭すべり症を合併した Kallmann

症候群の1例

山本 恵央・玉井 昭・大根田 豊
山下 正道・藤原 博・三井 宜夫
増原 建二・上野 良三・岡本 新悟
西田 師子・塚本 昇・辻井 正… 557(5)

中足部離断後の尖足変形に対する

距骨下関節矯正骨切り術の1例

尾池 徹也・菅井 博哉・白岡 格… 565(5)

左右で程度の異なる両側先天性大腿

骨短縮症に対する装具療法の1例

北岡 和雄・井沢 淑郎・亀下喜久男
陣内 一保・松沢 博……………569(5)

根性坐骨神経痛症状を呈した

Ganglioncuroma の1例

吉矢 晋一・渡辺 康司・園田 万史
藤田 久夫・吉田 憲一……………575(5)

大腿部に発生した extraskletal mesenchymal

chondrosarcoma の1例

須田 曉・菊地 達之・西川 英樹
白井 康正・金子 仁……………669(6)

脛骨下端に発生した骨内ガングリオンの1例

益子 忠之・佐々木敏之・片平弦一郎… 675(6)

脛骨慢性骨髓炎に続発した血管肉腫の1例

森田 茂・加藤 実・竹安 正夫
岩城 徳行・田尾 茂……………679(6)

多発性骨髓腫の腰椎単純X線診断

……………谷本 廣道・田島 宝… 755(8)

家族性高脂血症に伴う腱黄色腫の1例

後藤 直史・牧山友三郎・長屋 郁郎
浅井 富明・衛藤 義人・西川 彰二
星野 久泰・近藤 徹・蟹江 純一
鈴木 由昭・新実 光朗……………761(8)

片麻痺患者に合併した大腿骨頸部

転子部骨折の歩行能力の回復程度

石川 勝・小林 直人・塚原 哲夫
大中 正弘・丸山 俊章・森 義明

- 藤巻 悦夫・上村 正吉…………… 765(8)
 掌蹼膿疱症に伴った仙腸関節炎の1例
 清水 克時・四方 実彦…………… 769(8)
 いわゆる胸肋鎖骨間骨化症について
 白土 修・依田有八郎・佐久間 隆
 後藤 英司・橋本 友幸・松野 丈夫… 773(8)
 慢性肺炎に高度の膝関節破壊を合併した
 1例について
 ……………佐藤 幸宏・小野沢敏弘… 779(8)
 片側性特発性下腿外捻の治療経験
 ……………裏辻 雅章・武部 恭一… 785(8)
 先天性恒久性膝蓋骨脱臼の1治療経験
 中川 研二・後藤 直史・武田 丘
 清水端松幸・中西 東…………… 893(9)
 Infantile Cortical Hyperostosis の1例
 森尾 泰夫・古瀬 清夫・前山 巖
 三村 節子…………… 899(9)
 脊髄神経鞘腫による脊髄性クモ膜下
 出血の1例
 大浜 満・新宮 彦助・木村 功
 那須 吉郎・塩谷 彰秀・益永 恭光… 971(10)
 若年者に見られた軟部骨肉腫の1例
 吉田 顕・石井 清一・佐々木鉄人
 薄井 正道・八木 知徳・小林 三昌… 977(10)
 慢性関節リウマチにみられた
 上腕二頭筋長頭腱断裂の1例
 岡田 陽生・山際 哲夫・丸山 俊行
 原 邦夫・立沢 喜和…………… 981(10)
 骨盤骨に原発せる非分泌型骨髄腫
 (IgG-k) の1剖検例
 松井 寿夫・藤井 保寿・大内純太郎
 高野 祐・館崎慎一郎・高野 治雄
 浦山 茂樹・北川 正信・深瀬 真之… 985(10)
 培養検査陰性の術後感染症
 ……………和田野安良・林 浩一郎… 991(10)
 骨肉腫の皮下組織への転移について
 石田 俊武・大向 孝良・田中 治和
 増田 宗義・伊東 貞直・奥野 宏直
 石川 博通・高見 勝次・宋 景泰… 997(10)
 両肩関節重度外転拘縮を呈した
 三角筋拘縮症の1治験例
 西村憲市郎・矢部 裕・山田 俊明
 佐藤 正也…………… 1003(10)
 遊離筋移植にて治癒した左第1足指末節骨
 に発生した epidermoid cyst の1症例
 木次 敏明・坂田 勝朗・児玉 芳重… 1009(10)
 両側同時骨盤骨切り術による姿勢矯正の経験
 石田 勝正・山室 隆夫・三河 義弘
 一坂 章・大浦好一郎…………… 1013(10)
 腰椎麻酔後に対麻痺を生じた
 馬尾神経腫瘍の1症例
 長谷川幸治・山田 順亮・柿原 健彦… 1109(11)
 脊髄腫瘍の手術中にみられた悪性高熱症
 の1例
 亀井 邦孝・鈴木 信治・遠藤 誠一… 1113(11)
 いわゆる Guyon 管症候群の2症例
 ……………清水 富男・武部 恭一… 1117(11)
 大腿四頭筋腱に骨化を生じた
 jumper's knee と思われる症例
 小松 満・東野 修治・久米 守
 原子 健・柿崎 寛・増岡 昭生
 野呂 秀司…………… 1121(11)
 著明な四肢麻痺を来した
 陳旧性環軸椎脱臼の1治験例
 宮田 隆一・樋口 雅章・川岸 利光
 本道 洋昭・杉山 義昭…………… 1189(12)
 胸髄不全損傷に伴った第6胸椎
 脱臼骨折の1症例
 茶谷 賢一・岩破 康博・川上 登
 田中 昭彦…………… 1195(12)
 軟骨終板ヘルニアともいうべき
 腰部椎間板ヘルニアの1例
 福 秀二郎・細川 昌俊・芦田多喜男
 崎原 宏・阿部 均…………… 1201(12)
 Myotonic dystrophy の4例 ……浜西 千秋… 1207(12)
 会陰部瘻孔を伴った大転子部
 結核性滑液包炎の1例
 田口 保志・田村 清・井上 紀彦
 吉岡 秀夫・大寺 和満・高矢 康幸
 小野 敏通…………… 1213(12)
 Duchenne 型進行性筋ジストロフィー
 症児の骨格筋シンチグラフィ
 阿部 正隆・猪又 義男・新渡戸 剛
 浅井 継・登米 祐也・岩崎 隆夫
 千田 直・遠藤 重厚…………… 1217(12)
 乳児指趾線維腫症の1例
 張 景植・高橋 定雄・安藤 正
 高見 博・金田 英明・小谷 貢一
 鈴木 勝己…………… 1221(12)
 椎間板後方脱出が原因で頸椎脱臼
 整復後に脊髄麻痺の悪化をみた1例
 米山 芳夫・大谷 清・柴崎 啓一

藤井 英治……………	1311(13)
長母趾屈筋腱皮下断裂の1例	
佐藤 圭子・須川 勲・森脇 正之……………	1317(13)

〔境界領域〕

高濃縮フィブリノーゲンを使用した 神経接合に関する実験的研究	
光嶋 勲・松永 若利・波利井清紀……………	735(8)
パソコンによる有限要素解析 —大腿筋膜張筋の作用について—	
吉岡 裕樹・森本 一男・司馬 良一 広畑 和志・瀬口 靖幸……………	743(8)
実験骨髄炎とプロスタグランディン 日下部 明・S. Dekel・M.J.O. Francis ……………	875(9)
Aneurysmal Bone Cyst 3例の光顕的 および電顕的観察	
太田 信夫・島田 啓史・望月 一男 石井 良章・河路 渡・福住 直由 平野 寛……………	965(10)
脛骨粗面前方移行術による 膝蓋大腿関節の接触の変化について	
中村 信也・福林 徹・村上 俊……………	1097(11)
慢性腰痛の心理社会的側面 山内 祐一・稲瀬 正彦・蝦名 享子 志賀 令明・山本 光璋……………	1175(12)

〔座談会〕

わが国における脊椎外科の歩み —近藤鋭矢先生を囲んで—	
近藤 鋭矢・山田 憲吾・山室 隆夫 井上 駿一(司会)……………	174(2)
救急センターにおける整形外科の役割 島山 真宜・岩田 清二・平沢 精一 黒田 重史・三好 邦達(司会)……………	299(3)

〔検査法〕

脊柱側彎(肋骨隆起)の測定法の比較検討 見松健太郎・笠井 勉・下村 勉 渡辺 敏枝・湯口 真弓・村地 俊二……………	69(1)
Lumbar approach による 頸椎部 Amipaque myelography 瀬上 正仁・国分 正一・石井 祐信……………	75(1)
CT による腰椎椎間板ヘルニアの診断 長谷川 徹・渡辺 良・山野 慶樹 川部 直己・野口 耕司……………	203(2)

膝半月板傷害に対する透視下二重造影法 山上 剛・前山 巖・鱈 俊朗 益永 恭光……………	885(9)
--	--------

〔装具・器械〕

変形性膝関節症に対する旭川医大式 膝装具について……………	小野沢敏弘… 309(3)
----------------------------------	---------------

〔整形外科を育てた人達〕

第1回: Ambroise Paré……………	天児 民和… 64(1)
第2回: Nicolas Andry……………	天児 民和… 188(2)
第3回: Georg Friedrich Louis Stromeyer ……………	天児 民和… 294(3)
第4回: William John Little……………	天児 民和… 552(5)
第5回: Hugh Owen Thomas……………	天児 民和… 664(6)
第6回: Francis Glisson……………	天児 民和… 750(8)
第7回: Percivall Pott……………	天児 民和… 870(9)
第8回: Richard Volkmann……………	天児 民和… 942(10)
第9回: Albert Hoffa……………	天児 民和… 1104(11)
第10回: Julius Wolff……………	天児 民和… 1184(12)
第11回: Friedrich von Hessing……………	天児 民和… 1306(13)

〔追悼〕

片山良亮名誉教授への敬慕……………	天児 民和… 200(2)
片山良亮先生を偲んで……………	佐藤 孝三… 201(2)
片山良亮先生を偲ぶ……………	室田 景久… 202(2)
略歴……………	199(2)
高瀬武平先生を悼む……………	井村 慎一… 343(3)
略歴……………	342(3)
Knud Jansen 教授の追憶……………	天児 民和… 344(3)
Prof. Dr. Karl von Chiari への追悼 ……………	天児 民和… 579(5)

〔書評〕

林 浩一郎(著) 「整形外科三世紀の光芒」……………	磯部 饒… 88(1)
広畑和志・他(編) 「標準整形外科学(第2版)」……………	田中 清介… 104(1)
Ida Bromley(著), 田口順子・他(訳) 「四肢麻痺と対麻痺のリハビリテーション (原著第2版)」……………	中村 裕… 293(3)
日本整形外科学会・日本リハビリテーション 医学会(編)「義肢装具のチェックポイ ント」……………	土屋 弘吉… 337(3)
D.P. Green(編)「Operative Hand Surgery」……………	室田 景久… 411(4)

J. Rickenbacher・他(編)「v. Lanz/ Wachsmuth: Praktische Anatomie Band II/Teil 7, Rücken」…小野 啓郎… 428(4)	第6回骨・関節感染症研究会…………… 119(2)
F. Freuler・他(著), 新名正由・他(訳) 「キャストマニュアル」……………高橋 栄明… 530(5)	第60回中部日本整形外科災害外科学会…………… 144(2)
F.M. Enzinger・他(著) 「Soft Tissue Tumors」……………石川 栄世… 638(6)	第7回骨系統疾患検討会…………… 164(2)
V.H. Frankel・他(著), 山本真・他(監訳) 「整形外科バイオメカニクス 入門」……………飯田 勝… 645(6)	第8回運動療法研究会…………… 186(2)
G. Imhäuser(著), 渡辺好博(監訳) 「下腿と足の手術」……………鈴木 良平… 749(8)	第9回日本骨折研究会…………… 186(2)
日本整形外科学会・日本リハビリテーション 医学会(編)「義肢装具のチェックポイ ント」(第2版)……………森 益太… 789(8)	第11回整形外科基礎研究会 (旧称:骨・関節の基礎を語る会)…………… 191(2)
蓮江光男(著)「整形外科神経疾患 ハンドブック」……………竹光 義治… 812(9)	第9回整形外科スポーツ医学研究会…………… 198(2)
René Louis(著)「Surgery of the Spine; Surgical Anatomy and Operative Approaches」……………大谷 清… 822(9)	第32回東日本臨床整形外科学会…………… 198(2)
波利井清紀(著)「Microvascular Tissue Transfer—Fundamental Techniques and Clinical Applications」…山内 裕雄… 940(10)	第6回骨・関節感染症研究会…………… 319(3)
Herman L. Kamenetz(編) 「Dictionary of Rehabilitation Medicine」……………大川 嗣雄…1007(10)	第9回日本骨折研究会…………… 319(3)
渡辺正毅(編)「小関節の関節鏡視」 ……………山室 隆夫…1045(11)	第6回末梢神経を語る会…………… 357(4)
W. マルクワルト(著), 加倉井周一(訳) 「靴型装具のすべて—理論 と実際—」……………小野 啓郎…1136(12)	第12回 Cryosurgery 研究会…………… 357(4)
Werner Müller(著)「The Knee; Form, Function, and Ligament Reconstruction」……………新名 正由…1200(12)	第10回肩関節研究会…………… 393(4)
J. N. Wilson(編), 柏木大治・他(監訳) 「〈Watson-Jones〉骨・関節の外傷 (全2巻)」……………吉野 良平…1280(13)	第10回脳性麻痺研究会…………… 555(5)
日野原重明座談集「医療と医学教育の 新しい展開」……………中木 高夫…1310(13)	第6回関東整形災害外科学会…………… 563(5)
	第10回整形外科バイオメカニクス研究会…………… 563(5)
	第6回新潟手の外科セミナー…………… 578(5)
	第5回東日本スポーツ医学研究会…………… 590(6)
	第3回セラミック・インプラント研究会…………… 606(6)
	第16回骨・軟部腫瘍研究会…………… 621(6)
	第4回脊髄シンポジウム…………… 692(8)
	第10回日本臨床整形外科医会研修会…………… 701(8)
	第9回日本関節鏡学会…………… 701(8)
	第12回東日本リウマチの外科研究会…………… 724(8)
	第3回西太平洋脊椎外科学会…………… 733(8)
	第11回日本リウマチ・関節外科学会…………… 741(8)
	リハビリテーション工学研究会…………… 759(8)
	第9回モアレ研究会…………… 788(8)
	第7回関東整形災害外科学会…………… 801(9)
	第10回マイクロサージャリー研究会…………… 830(9)
	第61回中部日本整形外科災害外科学会…………… 883(9)
	第4回日本レーザー医学会…………… 883(9)
	第28回日本リウマチ学会…………… 945(10)
	第5回東京膝関節研究会…………… 975(10)
	第66回西日本整形・災害外科学会…………… 989(10)
	第14回人工関節研究会……………1002(10)
	第27回日本手の外科学会……………1029(11)
	第4回西日本臨床スポーツ医学研究会……………1096(11)
	第18回側彎症研究会……………1124(11)
	第12回整形外科基礎研究会……………1162(12)
	第1回先天股脱予防研究会……………1174(12)
	第62回中部日本整形・災害外科学会……………1237(13)
	第9回足の外科研究会……………1266(13)
	第7回骨関節感染症研究会……………1290(13)
	第11回日本脳性麻痺研究会……………1328(13)

〔学会案内〕

第16回骨・軟部腫瘍研究会……………11(1)
第3回バイオトライボロジシンポジウム……………51(1)
整形外科・計算力学研究会設立趣意……………67(1)
第65回西日本整形・災害外科学会……………104(1)
第8回足の外科研究会……………119(2)

臨時増刊(第18巻第7号)

第1巻～第17巻総索引

1966年～1982年(昭和41年～昭和57年)

本書の使用方法.....	(1)
シンポジウム・特集テーマ一覧.....	(2)
総目次.....	(3)
件名索引凡例.....	(56)
件名索引見出し語目次.....	(57)
件名索引.....	(67)
著者索引凡例.....	(188)
著者索引.....	(189)